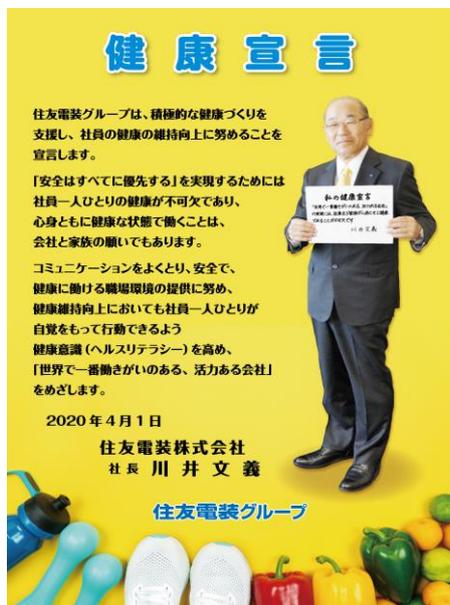


2020年4月1日
住友電装株式会社

「世界で一番働きがいのある、活力ある会社」に向けた取り組み 『住友電装グループ 健康宣言』を策定

住友電装株式会社（本社：三重県四日市市、社長：川井 文義、以下 住友電装）は、社員一人ひとりの健康は活気ある企業の源そのものと考え、様々な取り組みを進めてきました。「健康経営」の観点から健康保持増進の更なるサポートを進め、生産性向上にもつながるように、この度、社長名で「健康宣言」を策定いたしました。住友電装グループは、『健康宣言』に基づき、社員の健康づくりを積極的に推進してまいります。

1. 健康宣言



健康宣言

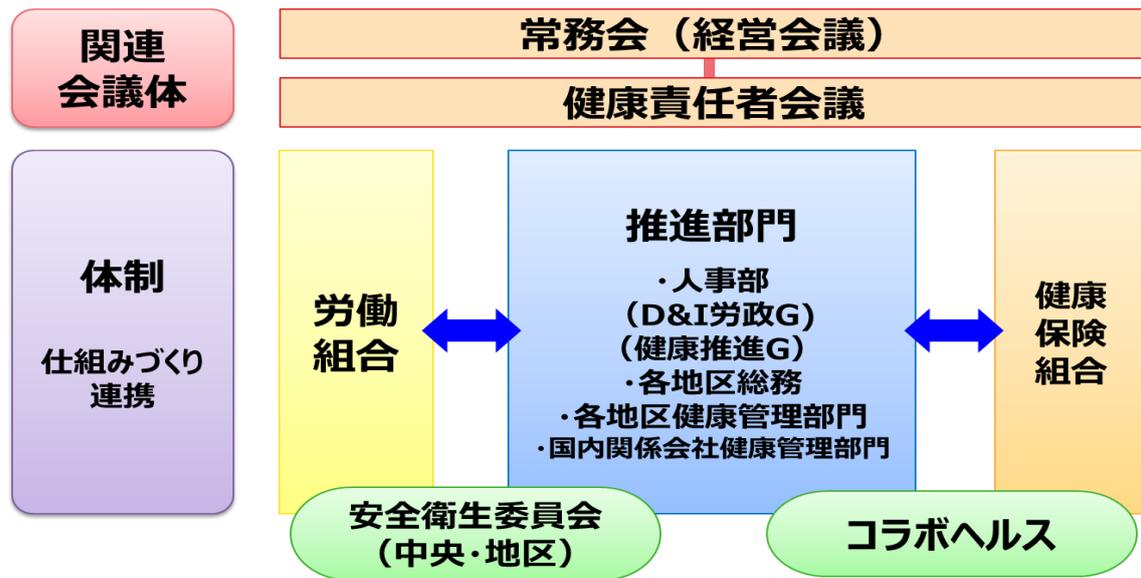
住友電装グループは、積極的な健康づくりを支援し、社員の健康の維持向上に努めることを宣言します。

「安全はすべてに優先する」を実現するためには社員一人ひとりの健康が不可欠であり、心身ともに健康な状態で働くことは、会社と家族の願いでもあります。

コミュニケーションをよくとり、安全で、健康に働ける職場環境の提供に努め、健康維持向上においても社員一人ひとりが自覚をもって行動できるよう健康意識（ヘルスリテラシー）を高め、「世界で一番働きがいのある、活力ある会社」をめざします。

2020年4月1日
住友電装株式会社
社長 川井 文義

2. 推進体制



3. 『住友電装グループ 健康宣言』の具体的な取り組み活動

【従業員の健康管理】

- ①各種健診の受診管理
各種健診の受診率100%を維持する。
- ②特殊健診の運用管理
複雑な特殊健診を理解するため、勉強会を実施する。

【健康労働寿命の延伸・労働力の確保】

- ①特定保健指導の導入準備
健康保険組合との連携の強化し、生活習慣病の発症リスクが高い社員へのサポートを充実させる。
- ②事後措置の徹底
所見のある社員に対し、産保スタッフとの面談機会を設け、生活改善を支援する。

【健康づくり（啓発）】

- ①健康づくり企画
健康づくりセミナーやインセンティブによる健康行動につながる企画を行い、ヘルスリテラシーの向上をめざす。
- ②受動喫煙対策・禁煙対策
喫煙ルールを徹底し、受動喫煙防止を進める。また、禁煙希望者へのサポートも行う。

以上

■住友電装について■
住友電装は1917年に創業し、クルマの中のさまざまな機器をつなぎ、電力や信号をすみずみまで伝える「ワイヤーハーネス」を製造する世界トップクラスの企業です。時代のニーズを先取りする研究開発をベースに、カーメーカーをはじめとするお客様の期待に応えて、自動車用ワイヤーハーネスのほか、エレクトロニクス製品、ハイブリッド車・電気自動車用製品などの幅広い製品群を展開しています。これまでに培ってきた「つなげる、つながる」技術を活かしてもっと安全に、もっと便利に、もっと環境にやさしい次世代のモビリティ社会に貢献していきます。